

3.1 2017年度以降入学者の履修規程

3.1.1 卒業所要単位

2017年度以降入学者用カリキュラム（一般学生用）

区分・系列			単位要件							
I L A C ア イ ラ ッ ク 科 目	100番台	基盤科目	0群		選択		14 単位 以上	22 単位 以上		
			1群		選択必修	4単位以上				
			2群		選択必修	4単位以上				
			3群		選択必修	4単位以上				
			5群		必修	2単位 (スポーツ総合演習)				
	科目 外国語	4群	英語	必修	4単位	8 単位				
			諸外国語	必修	4単位					
		200番台	リベラルアーツ 科目	0群			選択		6 単位 以上	
				1群			選択必修			2単位以上
				2群			選択必修			2単位以上
3群				選択必修	2単位以上					
4群				選択						
科目 外国語	4群	諸外国語	必修	2単位	2 単位 以上					
		英語 諸外国語共通	選択							
専 門 科 目	リテラシー 科目	フレッシュマン科目		「人間環境学への招待」	必修 2単位	6 単位 以上				
				「基礎演習」	必修 2単位					
		スキルアップ科目		情報処理 アクティブ語学 テーマ別英語	選択必修 2単位以上					
	展開科目	法律・政治関連科目群		コース共通科目から 10単位以上 かつ、 コースコア科目から 20単位以上 学部-(109)	基幹・政策科目ごとおよび科目群ごとの履修制限はありません		84 単位 以上			
		経済・経営関連科目群								
		社会・地域関連科目群								
		人文科学関連科目群								
		自然科学関連科目群								
		環境総合科目		選択必修 6単位以上	修得上限なし					
		「人間環境セミナー」			修得上限 8単位					
		「フィールドスタディ」			修得上限 6単位					
		「キャリアチャレンジ」		選択(修得上限 20単位)						
		「卒業論文」	「研究会修了論文」	選択(修得上限 2単位)						
			「コース修了論文」							
		「人間環境特論」		選択(修得上限なし)						
「インターンシップ」※注1		選択(修得上限 4単位)								
「スタディ・アブロード」		選択(修得上限 16単位)								
「SCOPE科目」		選択(修得上限 12単位)								
「自由科目」※注2		選択(修得上限 20単位)								
卒業所要単位				130単位以上						

※注1 「インターンシップ」は、2018年度末で廃止になりました。

※注2 展開科目の「自由科目」には「他学部公開科目」、「ESOP科目」、「ERP科目」、「グローバルオープン科目」、「短期語学研修」、「国際インターンシップ」、「国際ボランティア」が該当します。

3.1.2 カリキュラム構成図

ILAC科目(40単位以上)

0群	1群	2群	3群	4群	5群	
キャリアデザイン入門 キャリアデザイン応用 大学を知ろう<法政学 >への招待 法政学の探究LA・LB	[基礎] [リベラル] 学部-(54)科目 一覧表参照	[基礎] [リベラル] 学部-(54)科目 一覧表参照	[基礎] [リベラル] 学部-(54)科目 一覧表参照	[必修] 英語 ドイツ語 フランス語 ロシア語 中国語 スペイン語 朝鮮語	[選択] 選択英語 4群外国語選択 科目(諸外国語)	スポーツ総合演習 スポーツ総合演習S 健康の科学LA/LB

学部専門科目(90単位以上)

●リテラシー科目(6単位以上)

フレッシュマン科目(4単位)	スキルアップ科目(2単位以上)		
人間環境学への招待 基礎演習	<情報処理> 情報処理基礎 ネットワークとマルチメディア 統計とデータ分析	<アクティブ語学> 英語Ⅰ(初級会話) 英語Ⅱ(中級会話) 英語Ⅲ(上級会話) 英語Ⅳ(ビジネス会話)	<テーマ別英語> テーマ別英語1 テーマ別英語2 テーマ別英語3 テーマ別英語4

●展開科目(コース共通科目から10単位以上かつコースコア科目から20単以上を含む84単位以上)

科目群	展開科目	政策科目	自由科目
法律・政治関連	基幹科目 憲法の基礎 刑法の基礎 行政法Ⅰ 行政法Ⅱ アメリカ法の基礎 民法Ⅰ 民法Ⅱ 国際法Ⅰ 国際法Ⅱ 市民社会と政治 行政学 地方自治論 国際関係論 平和学 政策科目 環境法Ⅰ 環境法Ⅱ 環境法Ⅲ 環境法Ⅳ 労働環境法 国際環境法 アメリカ環境法 自治体環境政策論Ⅰ 自治体環境政策論Ⅱ 地球環境政 治論 地域協力・統合 エネルギー政策論 人間の安全保障	政策科目	
経済・経営関連	基幹科目 ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ 公共経済学 現代企業論 ビジネスヒストリー 経営学入門 環境経営と会計 簿記入門Ⅰ、簿記入門Ⅱ 政策科目 環境経済論Ⅰ 環境経済論Ⅱ 環境経営論Ⅰ 環境経営論Ⅱ CSR論Ⅰ CSR論Ⅱ 環境ビジネス論 国際環境政策Ⅰ 国際環境政策Ⅱ 途上国経済論Ⅰ 途上国経済論Ⅱ 国際経済協力論Ⅰ 国際経済協力論Ⅱ		
社会・地域関連	基幹科目 現代社会論Ⅰ 現代社会論Ⅱ 現代社会論Ⅲ NP0・ボランティア論 社会統計論 フィールド調査論 ファシリテーション論 グローバル・コミュニケーション 政策科目 地域形成論 地域経済論 地域福祉論 地域コモンズ論 都市環境論Ⅰ 都市環境論Ⅱ 都市デザイン論 環境社会論Ⅰ 環境社会論Ⅱ 環境社会論Ⅲ 労働環境論Ⅰ 労働環境論Ⅱ NGO活動論 災害政策論 科学技術社会論 社会開発論 開発教育 文化経営論 アーティストと社会貢献 国際社会学		
人文科学関連	基幹科目 環境倫理学 生命の現在と倫理 西欧近代批判の思想 仏教思想 日本美術史論 西洋美術史論 日本詩歌の伝統 日本環境史論Ⅰ ヨーロッパ環境史論Ⅰ 比較演劇論Ⅰ 環境表象論Ⅰ 環境人類学Ⅰ 現代思想と人間Ⅰ 政策科目 環境哲学基礎論 日本環境史論Ⅱ ヨーロッパ環境史論Ⅱ 比較演劇論Ⅱ 環境表象論Ⅱ 環境人類学Ⅱ 環境人類学Ⅲ 現代思想と人間Ⅱ		
自然科学関連	基幹科目 サイエンスカフェⅠ サイエンスカフェⅡ サイエンスカフェⅢ サイエンスカフェⅣ 自然環境論Ⅰ 自然環境論Ⅱ 自然環境論Ⅲ 自然災害論 地球科学史Ⅰ 地球科学史Ⅱ 気候変動論Ⅰ 気候変動論Ⅱ 環境健康論Ⅰ 環境健康論Ⅱ エネルギー論Ⅰ 環境モデル論Ⅰ 環境モデル論Ⅱ 政策科目 環境科学Ⅰ 環境科学Ⅱ 環境科学Ⅲ 自然環境論Ⅳ 自然環境政策論Ⅰ 自然環境政策論Ⅱ エネルギー論Ⅱ 衛生・公衆衛生学Ⅰ 衛生・公衆衛生学Ⅱ 衛生・公衆衛生学Ⅲ 大気と社会Ⅰ 大気と社会Ⅱ		
環境総合科目	政策科目 食と農の環境学Ⅰ 食と農の環境学Ⅱ 食と農の環境学Ⅲ 公害防止管理論Ⅰ 公害防止管理論Ⅱ 廃棄物・リサイクル論 環境教育論 キャリア入門 グローバルスタディーズⅠ グローバルスタディーズⅡ ローカルスタディーズⅠ ローカルスタディーズⅡ スポーツビジネス論Ⅰ スポーツビジネス論Ⅱ 環境マネジメントスタディーズⅠ 環境マネジメントスタディーズⅡ		

2018年度以降開講していない科目については、掲載していません。

3.1.3 卒業所要単位

留學生用 2017年度以降入学者用カリキュラム

区分・系列			単位要件					
I L A C ア イ ラ ッ ク 科 目	100番台	基盤科目	0群		選択		14 単位 以上	20 単位 以上
			1群		選択必修	4単位以上		
			2群		選択必修	4単位以上		
			3群		選択必修	4単位以上		
			5群		必修	2単位 (スポーツ総合演習)		
	200番台	リベラルアーツ	0群		選択		6 単位 以上	10 単位 以上
			1群		選択必修	2単位以上		
			2群		選択必修	2単位以上		
			3群		選択必修	2単位以上		
			4群		選択			
科目	外国語	4群	日本語	必修	4単位	4 単位 以上	40 単位 以上	
			英語または 諸外国語	必修	2単位			
専 門 科 目	リテラシー	フレッシュマン科目		「人間環境学への招待」	必修 2単位	6 単位 以上	90 単位 以上	
				「基礎演習」	必修 2単位			
	展開科目	スキルアップ科目		情報処理	選択必修 2単位以上	84 単位 以上		
				アクティブ語学 テーマ別英語				
		法律・政治関連科目群		コース共通科目から 10単位以上 かつ、 コースコア科目から 20単位以上 学部-(109)	基幹・政策科目ごとおよび科目群ごとの履修制限はありません			
		経済・経営関連科目群						
		社会・地域関連科目群						
		人文科学関連科目群						
		自然科学関連科目群						
		環境総合科目		選択必修 6単位以上	修得上限なし			
		「人間環境セミナー」			修得上限 8単位			
		「フィールドスタディ」			修得上限 6単位			
		「キャリアチャレンジ」		選択(修得上限 20単位)				
		「卒業論文」	「研究会修了論文」		選択(修得上限 2単位)			
			「コース修了論文」					
「人間環境特論」		選択(修得上限なし)						
「インターンシップ」※注1		選択(修得上限 4単位)						
「スタディ・アブロード」		選択(修得上限 16単位)						
「SCOPE科目」		選択(修得上限 12単位)						
「自由科目」※注2		選択(修得上限 20単位)						
卒業所要単位				130単位以上				

※注1 「インターンシップ」は、2018年度末で廃止になりました。

※注2 展開科目の「自由科目」には「他学部公開科目」、「ESOP科目」、「ERP科目」、「グローバルオープン科目」、「短期語学研修」、「国際インターンシップ」、「国際ボランティア」が該当します。

3.1.4 カリキュラム構成図

ILAC科目(40単位以上)

0群	1群	2群	3群	4群	5群	
キャリアデザイン入門 キャリアデザイン応用 大学を知ろう<法政学 >への招待 法政学の探究IA・IB	[基礎] [リベラル] 学部-(54)科目 一覧表参照	[基礎] [リベラル] 学部-(54)科目 一覧表参照	[基礎] [リベラル] 学部-(54)科目 一覧表参照	[必修] 英語 ドイツ語 フランス語 ロシア語 中国語 スペイン語 朝鮮語 日本語	[選択] 選択英語 4群外国語選択 科目(諸外国語)	スポーツ総合演習 スポーツ総合演習S 健康の科学IA/IB

学部専門科目(90単位以上)

●リテラシー科目(6単位以上)

フレッシュマン科目(4単位)	スキルアップ科目(2単位以上)						
人間環境学への招待 基礎演習	<table border="1"> <tr> <th>＜情報処理＞</th> <th>＜アクティブ語学＞</th> <th>＜テーマ別英語＞</th> </tr> <tr> <td>情報処理基礎 ネットワークとマルチメディア 統計とデータ分析</td> <td>英語Ⅰ(初級会話) 英語Ⅱ(中級会話) 英語Ⅲ(上級会話) 英語Ⅳ(ビジネス会話)</td> <td>テーマ別英語1 テーマ別英語2 テーマ別英語3 テーマ別英語4</td> </tr> </table>	＜情報処理＞	＜アクティブ語学＞	＜テーマ別英語＞	情報処理基礎 ネットワークとマルチメディア 統計とデータ分析	英語Ⅰ(初級会話) 英語Ⅱ(中級会話) 英語Ⅲ(上級会話) 英語Ⅳ(ビジネス会話)	テーマ別英語1 テーマ別英語2 テーマ別英語3 テーマ別英語4
＜情報処理＞	＜アクティブ語学＞	＜テーマ別英語＞					
情報処理基礎 ネットワークとマルチメディア 統計とデータ分析	英語Ⅰ(初級会話) 英語Ⅱ(中級会話) 英語Ⅲ(上級会話) 英語Ⅳ(ビジネス会話)	テーマ別英語1 テーマ別英語2 テーマ別英語3 テーマ別英語4					

●展開科目(コース共通科目から10単位以上かつコースコア科目から20単以上を含む84単位以上)

科目群	展開科目	政策科目	研究会(ゼミナール)	研究会修了論文/コース修了論文	人間環境特論	人間環境セミナー	フィロソフスタディ	キャリアアチャレンジ	スタディ・アプロード	SCOPE科目	自由科目
法律・政治関連	基幹科目 憲法の基礎 刑法の基礎 行政法Ⅰ 行政法Ⅱ アメリカ法の基礎 民法Ⅰ 民法Ⅱ 国際法Ⅰ 国際法Ⅱ 市民社会と政治 行政学 地方自治論 国際関係論 平和学 政策科目 環境法Ⅰ 環境法Ⅱ 環境法Ⅲ 環境法Ⅳ 労働環境法 国際環境法 アメリカ環境法 自治体環境政策論Ⅰ 自治体環境政策論Ⅱ 地球環境政治論 地域協力・統合 エネルギー政策論 人間の安全保障										
経済・経営関連	基幹科目 ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ 公共経済学 現代企業論 ビジネスヒストリー 経営学入門 環境経営と会計 簿記入門Ⅰ、簿記入門Ⅱ 政策科目 環境経済論Ⅰ 環境経済論Ⅱ 環境経営論Ⅰ 環境経営論Ⅱ CSR論Ⅰ CSR論Ⅱ 環境ビジネス論 国際環境政策Ⅰ 国際環境政策Ⅱ 途上国経済論Ⅰ 途上国経済論Ⅱ 国際経済協力論Ⅰ 国際経済協力論Ⅱ										
社会・地域関連	基幹科目 現代社会論Ⅰ 現代社会論Ⅱ 現代社会論Ⅲ NPO・ボランティア論 社会統計論 フィールド調査論 ファシリテーション論 グローバル・コミュニケーション 政策科目 地域形成論 地域経済論 地域福祉論 地域コモンズ論 都市環境論Ⅰ 都市環境論Ⅱ 都市デザイン論 環境社会論Ⅰ 環境社会論Ⅱ 環境社会論Ⅲ 労働環境論Ⅰ 労働環境論Ⅱ NGO活動論 災害政策論 科学技術社会論 社会開発論 開発教育 文化経営論 アーティストと社会貢献 国際社会学										
人文科学関連	基幹科目 環境倫理学 生命の現在と倫理 西欧近代批判の思想 仏教思想 日本美術史論 西洋美術史論 日本詩歌の伝統 日本環境史論Ⅰ ヨーロッパ環境史論Ⅰ 比較演劇論Ⅰ 環境表象論Ⅰ 環境人類学Ⅰ 現代思想と人間Ⅰ 政策科目 環境哲学基礎論 日本環境史論Ⅱ ヨーロッパ環境史論Ⅱ 比較演劇論Ⅱ 環境表象論Ⅱ 環境人類学Ⅱ 環境人類学Ⅲ 現代思想と人間Ⅱ										
自然科学関連	基幹科目 サイエンスカフェⅠ サイエンスカフェⅡ サイエンスカフェⅢ サイエンスカフェⅣ 自然環境論Ⅰ 自然環境論Ⅱ 自然環境論Ⅲ 自然災害論 地球科学史Ⅰ 地球科学史Ⅱ 気候変動論Ⅰ 気候変動論Ⅱ 環境健康論Ⅰ 環境健康論Ⅱ エネルギー論Ⅰ 環境モデル論Ⅰ 環境モデル論Ⅱ 政策科目 環境科学Ⅰ 環境科学Ⅱ 環境科学Ⅲ 自然環境論Ⅳ 自然環境政策論Ⅰ 自然環境政策論Ⅱ エネルギー論Ⅱ 衛生・公衆衛生学Ⅰ 衛生・公衆衛生学Ⅱ 衛生・公衆衛生学Ⅲ 大気と社会Ⅰ 大気と社会Ⅱ										
環境総合科目	政策科目 食と農の環境学Ⅰ 食と農の環境学Ⅱ 食と農の環境学Ⅲ 公害防止管理論Ⅰ 公害防止管理論Ⅱ 廃棄物・リサイクル論 環境教育論 キャリア入門 グローバルスタディーズⅠ グローバルスタディーズⅡ ローカルスタディーズⅠ ローカルスタディーズⅡ スポーツビジネス論Ⅰ スポーツビジネス論Ⅱ 環境マネジメントスタディーズⅠ 環境マネジメントスタディーズⅡ										

2018年度以降開講していない科目については、掲載していません。

3.1.5 進級するためには

進級するためには、各年次2 Semester 在学し、各年次に下記の単位要件を満たさなければなりません。1単位でも不足や間違いがあると、進級・卒業できないので注意してください。

進級に関する規程（人間環境学部）

第1条 第1年次より第2年次へ進級する者は、8単位以上を修得しなければならない。

第2条 第2年次から第3年次に進級する者は、第2年次に4単位以上を修得しなければならない。
ただし、人間環境学への招待及び基礎演習は修得していなければならない。

第3条 第3年次から第4年次に進級する者は、第3年次修了までに次の単位を修得しなければならない。
(1) 市ヶ谷基礎科目※のうち4群（必修）、5群及びスキルアップ科目の卒業所要単位
(2) 前号の単位を含め81単位以上

第4条 第4年次においては、4単位以上を修得しなければならない。

第5条 進級は学年度初め（4月1日付）をもって行う。

※上記単位数には教職および資格課程科目は含みません。

※2017年度以降入学者は、「ILAC科目」として履修します。

※上記規程のほか、在学年数も進級・卒業に影響します。詳細は共通- (3)を確認してください。

3.1.6 履修可能単位数

(1) セメスター・年間の履修登録上限単位

人間環境学部では、各セメスターおよび年間での履修登録単位数に上限を設けています。各自、(3)履修登録上限単位数計算式により計算してください。

上限単位数には「教職科目」「資格科目」の単位数は含みません。

上限単位数を超えて登録した場合、登録エラーとなり正常に履修登録ができません。

(2) 通年科目について

通年科目を履修する場合、必ず春学期に登録してください。その場合、単位計算上は春学期の履修登録単位数に加算されます。成績発表は秋学期終了時になります。

秋学期履修登録時に、春学期に登録した通年科目は削除できません。

(3) 履修登録上限単位数計算式

春学期＝上限30単位まで登録可

秋学期＝49単位－春学期履修登録単位数（★）※上限30単位

		1年次		2年次		3年次		4年次	
		春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
ILAC科目 ＋ 専門科目	当該セメスター 履修登録上限単位数	30	49-★	30	49-★	30	49-★	30	49-★
	各セメスター 履修登録上限単位数	30	30	30	30	30	30	30	30
	年間 履修登録可能単位数	49		49		49		49	
教職科目	年間 履修登録可能単位数	16		登録上限なし		登録上限なし		登録上限なし	
資格科目	年間 履修登録可能単位数	登録上限なし		登録上限なし		登録上限なし		登録上限なし	

★：春学期履修登録単位数

3.5 リフレッシュ・ステージ・プログラム入試（RSP）の履修規程

3.5.1 卒業所要単位

カリキュラム（RSP用）

区分・系列		単位要件					
I L A C (アイラック)科目	100番台	基盤科目	0群		選択	36 単位 以上	
			1群 ☆1	選択必修	☆1から4単位以上		☆1から ☆3のう ち12単位 以上
			2群 ☆2	選択必修	☆2から4単位以上		
			3群 ☆3	選択必修	☆3から4単位以上		
			5群 ☆4		必修		☆4から2単位以上
	科目	外国語	4群	英語 ☆5	必修	☆5からいずれか1言語 6単位以上	
				諸外国語 ☆5			
	200番台	リベラル アーツ 科目	0群		選択	36 単位 以上	
			1群 ☆1	選択必修	☆1から4単位以上		☆1から ☆3のう ち12単位 以上
			2群 ☆2	選択必修	☆2から4単位以上		
3群 ☆3			選択必修	☆3から4単位以上			
5群 ☆4			必修	☆4から2単位以上			
科目	外国語科	4群	諸外国語 ☆5	必修	☆5からいずれか1言語 6単位以上		
			英語 諸外国語共通 ☆5				
専 門 科 目	リテラシー科目	「人間環境学への招待」		必修 2単位以上	88 単位 以上		
		「基礎演習」					
		情報処理					
		「NPO・ボランティア論」					
		「ファシリテーション論」					
		アクティブ語学 テーマ別英語				選択	
	社会連携 探求科目	「人間環境セミナー」		必修 2単位以上			
		「フィールドスタディ」					
		「キャリアチャレンジ」					
	法律・政治関連科目群		基幹・政策科目ごとおよび科目群ごとの履修制限 はありません				
	経済・経営関連科目群						
	社会・地域関連科目群						
	人文科学関連科目群						
	自然科学関連科目群						
	環境総合科目		選択(修得上限 20単位)				
	「研究会」		選択(修得上限 20単位)				
	「卒業論文」	「研究会修了論文」		選択(修得上限 2単位)			
		「プログラム修了論文」					
	「人間環境特論」		選択(修得上限なし)				
	「スタディ・アブロード」		選択(修得上限 16単位)				
「SCOPE 科目」		選択(修得上限 12単位)					
「自由科目」※注1		選択(修得上限 30単位)					
卒業所要単位				124単位以上			

※注1 展開科目の「自由科目」には「他学部公開科目」、「ESOP科目」、「ERP科目」、「グローバルオープン科目」、「短期語学研修」、「国際インターンシップ」、「国際ボランティア」が該当します。

3.1.2 カリキュラム構成図

ILAC 科目 (36 単位以上)

0 群	1 群	2 群	3 群	4 群	5 群
キャリアデザイン入門 キャリアデザイン応用 大学を知らうく法政学 への招待 法政学の探究IA・IB	[基礎] [リベラル] 学部-(54)科目 一覧表参照	[基礎] [リベラル] 学部-(54)科目 一覧表参照	[基礎] [リベラル] 学部-(54)科目 一覧表参照	[必修] 英語 ドイツ語 フランス語 ロシア語 中国語 スペイン語 朝鮮語 [選択] 選択英語 4群外国語選択 科目(諸外国)	スポーツ総合演習 スポーツ総合演習S 健康の科学IA/LB

学部専門科目 (88 単位以上)

●リテラシー科目

リテラシー科目 (2 単位以上)	リテラシー科目 (選択)
人間環境学への招待 基礎演習 ＜情報処理＞ 情報処理基礎 ネットワークとマルチメディア 統計とデータ分析	＜アクティブ語学＞ 英語Ⅰ (初級会話) 英語Ⅱ (中級会話) 英語Ⅲ (上級会話) 英語Ⅳ (ビジ初会話) ＜テーマ別英語＞ テーマ別英語 1 テーマ別英語 2 テーマ別英語 3 テーマ別英語 4

●展開科目 (社会連携探求科目から2単位以上を含む86単位以上)

科目群	社会連携探求科目				人間環境セミナー フィールドスタディ キャリアチャレンジ				
法律・政治関連	基幹科目	憲法の基礎 刑法の基礎 行政法Ⅰ 行政法Ⅱ アメリカ法の基礎 民法Ⅰ 民法Ⅱ 国際法Ⅰ 国際法Ⅱ 市民社会と政治 行政学 地方自治論 国際関係論 平和学	政策科目	環境法Ⅰ 環境法Ⅱ 環境法Ⅲ 環境法Ⅳ 労働環境法 国際環境法 アメリカ環境法 自治体環境政策論Ⅰ 自治体環境政策論Ⅱ 地球環境政 治論 地域協力・統合 エネルギー政策論 人間の安全保障	政策科目				
経済・経営関連	基幹科目	ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ 公共経済学 現代企業論 ビジネスヒストリー 経営学入門 環境経営と会計 簿記入門Ⅰ、簿記入門Ⅱ	政策科目	環境経済論Ⅰ 環境経済論Ⅱ 環境経営論Ⅰ 環境経営論Ⅱ CSR論Ⅰ CSR論Ⅱ 環境ビジネス論 国際環境政策Ⅰ 国際環境政策Ⅱ 途上国経済論Ⅰ 途上国経済論Ⅱ 国際経済協力論Ⅰ 国際経済協力論Ⅱ	研究会(ゼミナール)	研究会修了論文/プログラム修了論文	人間環境特論	スタディ・アブロード	自由科目
社会・地域関連	基幹科目	現代社会論Ⅰ 現代社会論Ⅱ 現代社会論Ⅲ 社会統計論 フィールド調査論 グローバル・コミュニケーション	政策科目	地域形成論 地域経済論 地域福祉論 地域コモンズ論 都市環境論Ⅰ 都市環境論Ⅱ 都市デザイン論 環境社会論Ⅰ 環境社会論Ⅱ 環境社会論Ⅲ 労働環境論Ⅰ 労働環境論Ⅱ NGO活動論 災害政策論 科学技術社会論 社会開発論 開発教育 文化経営論 アーティストと社会貢献 国際社会学					
人文科学関連	基幹科目	環境倫理学 生命の現在と倫理 西欧近代批判の思想 仏教思想 日本美術史論 西洋美術史論 日本詩歌の伝統 日本環境史論Ⅰ ヨーロッパ環境史論Ⅰ 比較演劇論Ⅰ 環境表象論Ⅰ 環境人類学Ⅰ 現代思想と人間Ⅰ	政策科目	環境哲学基礎論 日本環境史論Ⅱ ヨーロッパ環境史論Ⅱ 比較演劇論Ⅱ 環境表象論Ⅱ 環境人類学Ⅱ 環境人類学Ⅲ 現代思想と人間Ⅱ					
自然科学関連	基幹科目	サイエンスカフェⅠ サイエンスカフェⅡ サイエンスカフェⅢ サイエンスカフェⅣ 自然環境論Ⅰ 自然環境論Ⅱ 自然環境論Ⅲ 自然災害論 地球科学史Ⅰ 地球科学史Ⅱ 気候変動論Ⅰ 気候変動論Ⅱ 環境健康論Ⅰ 環境健康論Ⅱ エネルギー論Ⅰ 環境モデル論Ⅰ 環境モデル論Ⅱ	政策科目	環境科学Ⅰ 環境科学Ⅱ 環境科学Ⅲ 自然環境論Ⅳ 自然環境政策論Ⅰ 自然環境政策論Ⅱ エネルギー論Ⅱ 衛生・公衆衛生学Ⅰ 衛生・公衆衛生学Ⅱ 衛生・公衆衛生学Ⅲ 大気と社会Ⅰ 大気と社会Ⅱ					
環境総合科目	政策科目	食と農の環境学Ⅰ 食と農の環境学Ⅱ 食と農の環境学Ⅲ 公害防止管理論Ⅰ 公害防止管理論Ⅱ 廃棄物・リサイクル論 環境教育 論 キャリア入門 グローバルスタディーズⅠ グローバルスタディーズ Ⅱ ローカルスタディーズⅠ ローカルスタディーズⅡ スポーツビジネス論Ⅰ スポーツビジネス論Ⅱ 環境マネジメントスタディーズⅠ 環境マネジメントスタディーズⅡ							

3.5.3 進級するためには

進級するためには、各年次2 Semester 在学し、各年次に下記の単位要件を満たさなければなりません。1単位でも不足や間違いがあると、進級・卒業できないので注意してください。

進級に関する規程（人間環境学部）

- | |
|---|
| <p>第1条 第1年次より第2年次へ進級する者は、第1年次において8単位以上を修得しなければならない。</p> <p>第2条 第2年次から第3年次に進級する者は、第2年次において8単位以上を修得しなければならない。</p> <p>第3条 第3年次から第4年次に進級する者は、第3年次修了までに認定単位を含む75単位以上を修得しなければならない。</p> <p>第4条 第4年次においては、4単位以上を修得しなければならない。</p> <p>第5条 進級は学年度初め（4月1日付）をもって行う。</p> |
|---|

※上記単位数には教職および資格課程科目は含みません。

※上記規程のほか、在学年数も進級・卒業に影響します。詳細は共通- (3) を確認してください。

3.5.4 履修可能単位数

(1) セメスター・年間の履修登録上限単位数

人間環境学部では、各セメスターおよび年間での履修登録単位数に上限を設けています。各自、(3)履修登録上限単位数計算式により計算してください。

上限単位数には「教職科目」「資格科目」の単位数は含みません。

上限単位数を超えて登録した場合、登録エラーとなり正常に履修登録ができません。

(2) 通年科目について

通年科目を履修する場合、必ず春学期に登録してください。その場合、単位計算上は春学期の履修登録単位数に加算されます。成績発表は秋学期終了時になります。

秋学期履修登録時に、春学期に登録した通年科目は削除できません。

(3) 履修登録上限単位数計算式

春学期＝上限30単位まで登録可

秋学期＝49単位－春学期履修登録単位数（★）※上限30単位

		1年次		2年次		3年次		4年次	
		春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
基礎科目 ＋ 専門科目	当該セメスター 履修登録上限単位数	30	49-★	30	49-★	30	49-★	30	49-★
	各セメスター 履修登録上限単位数	30	30	30	30	30	30	30	30
	年間 履修登録可能単位数	49		49		49		49	
教職科目	年間 履修登録可能単位数	16		登録上限なし		登録上限なし		登録上限なし	
資格科目	年間 履修登録可能単位数	登録上限なし		登録上限なし		登録上限なし		登録上限なし	

★：春学期履修登録単位数